

## 5. 8 4方バルブの部品交換

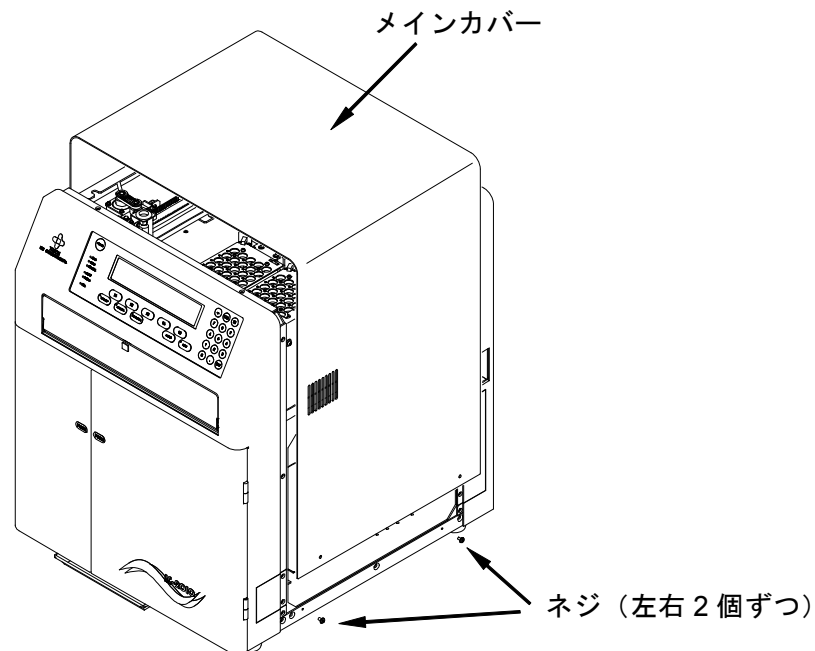
注入バルブの部品交換後も、サンプルの注入量の再現性が低い場合は、4方バルブのステータフェイスとロータールの洗浄または交換を行ってください。

### 【用意するもの】

ステータフェイス (4方バルブ用)	(品番: 0017129)	1個	
ロータール (4方バルブ用)	(品番: 0016414)	1個	
両口スパナ 1/4"×5/16"	(品番: -----)	1個	付属品
六角レンチ 3 mm	(品番: -----)	1個	付属品
ビーカ		1個	
純水		適量	

### 【手順】

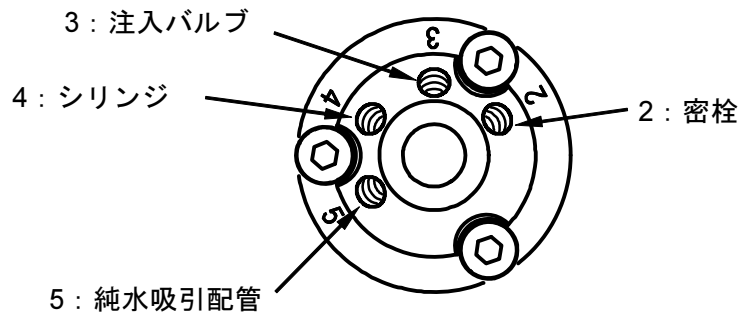
- ① 操作部の **POWER** キーを長押しして、電源を **OFF** にします。
- ② 本体右側面の主電源スイッチを **OFF (O)** にします。
- ③ メインカバーの左右下部のネジ4本を外し、左側面の配管に注意してカバーを上  
に引き上げ取り外します。



上部カバーを取り外すと電気基板や駆動部品が現れます。  
記載以外の箇所には手や工具を絶対に触れないようにしてください。

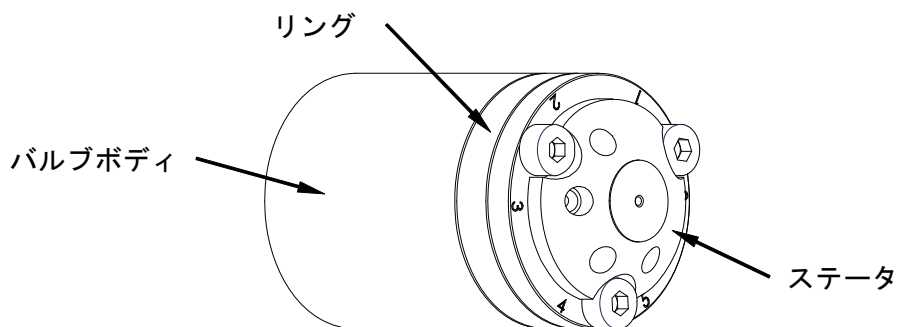
## 5. 8 4方バルブの部品交換

- ④ 本体左側面にある、4方バルブに接続されている配管3本を両口スパナ 1/4"を用いて取り外します。
- ⑤ 六角レンチ 3 mm を用いて、ステータを固定している3本のボルトを均等に緩め、取り外します。



ステータ（4方バルブ用）接続ポート

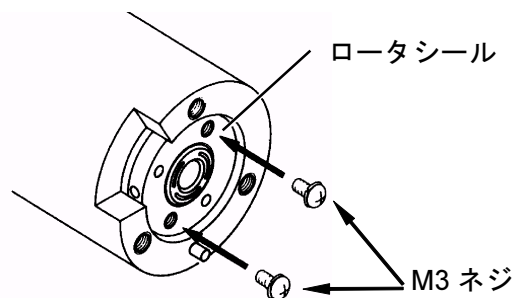
- ⑥ ステータ、ステータに取り付けられたステータフェイスと、ステータフェイスの外周のリングをバルブボディから取り外します。



- ⑦ リングとステータフェイスをステータから取り外します。
- ⑧ ロータシールをバルブボディから取り外します。

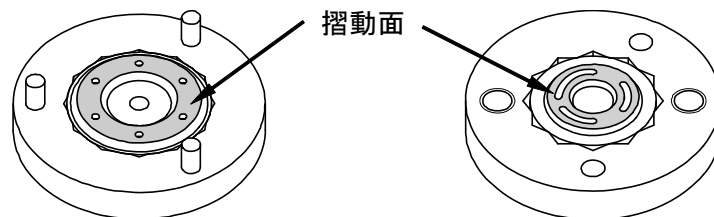


ロータシールが取り外しにくい場合には、ロータシールのネジ穴に M3 のネジ 2本をねじ込むと取り外せます。



## 5. 8 4方バルブの部品交換

- ⑨ ステータフェイスとロータシールの摺動面を目視で確認します。  
摺動面に傷がない場合は、取り外したステータ、ステータフェイスとロータールを純水の入ったビーカーに浸し、超音波洗浄を10分程度行います。  
傷がある場合は、ステータフェイスとロータールを新品に交換します。



ステータフェイス（品番：0017129）      ロータシール（品番：0016414）

- ⑩ ロータシールの穴をバルブボディの2個のピンに合わせて取り付けます。  
⑪ ステータフェイスのピン3本をステータの穴に合わせて取り付けます。  
⑫ リングのピンをステータの穴に合わせて取り付けます。  
⑬ ステータ、ステータフェイスとリングをバルブボディに取り付け、3本のボルトで均等に締め付けます。  
⑭ 両口スパナ1/4"を用いて、ステータの各ポートに配管を取り付けます。